

1学年通信

山形県立米沢興譲館高等学校

1学年

第4号

2016(平成28).5.26 (木) 発行

科・系選択ガイダンス Q & A

5月19日(木)科・系選択ガイダンスが本校大多目的室にて行われました。入学して間もない時期ではありますが、将来の進路に関わる大事な選択となりますので、この機会に自らの興味・関心のあることについて深く調べたり、R-CAPなどの資料を参考にしたりしながら科・系や科目の選択をしてほしいと思います。

さて、19日(木)の保護者向けガイダンスには多くの保護者の方へ出席いただき、ありがとうございました。都合がつかず、ガイダンスを欠席された方には生徒を通じてガイダンス資料を配付させていただいておりますので、ご覧いただき、ご質問などありましたら1学年、進路指導課にご連絡ください。

また、ガイダンス出欠票にいただいた質問事項についての回答を以下に掲載いたしますので参考にしてください。

〈Q1〉理数科と普通科理系の違いについて教えてください。

[A1] 理数科、普通科理系ともに、普通科文系に比べて数学、理科の授業数が多いことは共通していますが、理数科は体験型学習を重視し、問題解決能力や学ぶ意欲の育成を図ります。また、理系留学生との交流や英語によるディスカッションやディベート等の活動を通して、表現力、コミュニケーション力の向上を目指しています。一方、普通科でも、探究型学習を現2学年より開始し、問題解決能力の育成を図っています。

大学進学等の進路先では、理数科と普通科理系で大きな違いはありません。将来の職業がすでに決まっている人などキャリア志向の人は普通科理系、自然科学を追究し、学問を深く学んでいきたい人など学問志向の人は理数科への適性があるように思います。

〈Q2〉各科・系ごとの年間予定や費用などについて教えてください。

[A2] 年間の予定は、お手元にある「年間行事予定表」に記載されていますが、その中で、科・系ごとに参加するものを以下に抜粋します。また、理数科における研修ではJST(科学技術振興機構)から支援を受けています。その他、学年経費で支出するもの以外に追加負担金が必要となるものについては以下に掲載します。

【理数科】

- ・理数科集会(5月)
- ・子供向け科学実験講座、ハイレベル科学実験講座(3年7月)
- ・サイエンスフォーラム in 山大(7月)
- ・科学フェスティバル in よねざわへの協力(7月)
- ・関西方面サイエンス研修(8月)
- ・グリーンイノベーション・ライフイノベーション実験講座(9月)
- ・県高校サイエンスフォーラム(12月)
- ・台湾海外研修(2月) → 追加負担金2,000円(昨年度実績)

【普通科】

- ・探究型学習ガイダンス(5月)
- ・関西キャリア研修(12月)

〈Q3〉本人の志望や希望が変わったときに後から変更できますか。

[A3] 今後、科・系選択調査を3回(5月・8月・10月)実施します。10月に実施する第3回科・系選択調査で最終決定となります。その後の変更はできません。また、2年生から3年生にかけて継続して履修する科目もあることから、2年生から3年生に進級する際の変更もできません。「R-CAP」の資料や「マナビジョン」などのHPで得られる情報や進路学習で学んだことを参考に科・系や科目を考え、決定してください。